

報道関係各位

2026年6月4日

コニカミノルタプラネタリウム株式会社

“お化け屋敷プロデューサー” 五味弘文氏×プラネタリウム
『ホラープラネタリウム 繰り返りの旋律』

プラネタリア TOKYO にて 2026 年 7 月 3 日(金)よりリバイバル上映決定！

エンタテインメントプラネタリウム施設「コニカミノルタプラネタリア TOKYO」(東京都・有楽町/運営：コニカミノルタプラネタリウム株式会社/代表取締役社長：本由美子)では、お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏監修のプラネタリウム作品『ホラープラネタリウム 繰り返りの旋律』を 2026 年 7 月 3 日(金)よりリバイバル上映します。

昨年夏、コニカミノルタプラネタリウム全館を恐怖に陥れた本作。2026 年夏はプラネタリア TOKYO 限定で蘇り、普段はきれいな星を見上げるロマンチックなドーム内を真っ暗な恐怖空間へと変貌させます。ドームならではの視界いっぱいに広がる戦慄の映像とどこからか聞こえるピアノの旋律にあなたはきっと恐怖する。



プラネタリウム「ホラープラネタリウム 繰り返りの旋律」公式ウェブサイト

https://planetarium.konicaminolta.jp/program/horror/?rl=260604_all_horror

この夏、戦慄のホラープラネタリウム体験を

ロマンチックな星空を見上げるプラネタリウム……が一変！

この夏、恐怖体験のドームへと変貌します。

主人公視点で展開される物語は、夜空に浮かぶ「こと座」にまつわるギリシャ神話をテーマにし、スリリングに現代に蘇らせました。視覚を遮る暗闇・逃げ場のない空間・恐怖心を煽るサウンド・全天周による没入映像と、プラネタリウムの特徴である臨場感を一層体験できる最恐作品をご堪能ください。

----- ☆ 報道関係お問い合わせ先 ☆ -----

共同ピーアール株式会社 森田、志野

Tel : 03-6260-4861 / Fax : 03-6260-6653 / e-mail : konicaminolta-pr@kyodo-pr.co.jp

お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏監修

本作品の監修を務めたのは、お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏。これまでも様々な恐怖体験を生み出してきた“恐怖のパイオニア”とのコラボレーションにより、コニカミノルタプラネタリウム初の本格ホラー作品が誕生しました。

まるで自分が廃墟をさまよっているようなドーム映像で、完全に物語の中へ引き込まれる新感覚の体験が味わえます。

ふり向いた先に“何か”がいるかもしれない……。

どこからともなく聞こえる不気味な音が、徐々にあなたの元へ近づいてくる――。

視点も、空間も、逃げ場がない、薄暗く静寂に包まれたプラネタリウムドームで、圧倒的臨場ホラーを。



「廃墟ドーム」へようこそ

プラネタリウムドーム内では、本作品限定で本編上映が始まるまで撮影OKな「廃墟ドーム」をお楽しみいただけます。

不気味な雰囲気の中、普段は立ち入れない廃墟に足を踏み入れた感覚を味わって、これから始まる恐怖体験に向けて心のご準備を。

お手持ちのスマホで撮影も可能です。



恐怖の旋律に導かれ、向かった先は――

あらすじ：怪しい雰囲気漂う、地方の町のごびた廃墟ビル。

赴任したばかりの新人警官・須藤ひまりは、上司である小宮山（こみやま）と深夜のパトロールに向かう。長年放置されてきたビル内の巡回……薄暗い室内、懐中電灯の灯りのみを頼りに進む中、徐々に明かされる廃墟の秘密。

誰もいないはずの空間で時折感じる人の気配、不気味な物音、そして聞こえてくるピアノの旋律――。

星空のもとに語られるギリシャ神話「オルフェウスの物語」が、今、現実の“禁忌”と重なり始める。決してふり返ってはならない――それが、最後の警告。

●プロフィール●

《原作/監修：五味 弘文》

お化け屋敷プロデューサー。株式会社オフィスバーン代表取締役。

1992年、後樂園ゆうえんち（現 東京ドームシティ アトラクションズ）において『磨赤児のパノラマ怪奇館』を手がけ、以降、30年近くにわたって100本以上のお化け屋敷を制作。

お化け屋敷に“ストーリー”と“ミッション”という要素を持ち込み、大人が楽しめるエンターテインメントに生まれ変わらせた。

代表作に、赤ん坊を抱いて歩く『赤ん坊地獄』、靴を脱いで体験する『足刈りの家』、死者と指切りをする『ゆびきりの家』などがある。

著書は『お化け屋敷になぜ人は並ぶのか～「恐怖」で集客するビジネスの企画発想』（角川 one テーマ 21）、小説『恐怖ツナガル 呪い髪の女』（学研プラス）など。



<https://officeburn.jp/>

《出演》



木坂 藍（須藤 役）
所属先：プラチナムプロダクション



高橋岳則（小宮山 役）
所属先：希楽屋



種田千夏（ミナ 役）
所属先：ヒラタオフィス



須賀涼斗（タケル 役）
所属先：えりらオフィス



嶋影純（スナオ 役）
所属先：ユーミュージック

立体音響システム「SOUND DOME®」

プラネタリアTOKYO(有楽町)のDOME2にはコニカミノルタプラネタリアム独自の立体音響システム「SOUND DOME®」が導入されています。本作品では「SOUND DOME®」の43台のスピーカーと4台のウーハーを駆使した臨場感溢れるサウンドが、一面に広がる映像空間にさらなる奥行きと存在感を生み出します。

誰かが近づいてくる気配などゾクゾクするような音響によってさらに高まる臨場ホラーを体験していただけます。

※「SOUND DOME」はコニカミノルタプラネタリアム株式会社の商標です。



『ホラープラネタリアム 繰り返りの旋律』 作品概要

◆上映期間：2026年7月3日(金)～ ※上映終了日未定

◆上映場所：プラネタリア TOKYO (有楽町)

◆上映時間：約40分

◆チケット販売：

Starry Members会員さまは上映7日前の正午12時から、非会員さまは上映5日前の正午12時からオンライン購入が可能です。

※コニカミノルタプラネタリアム会員サービスStarry Members

<https://planetarium.konicaminolta.jp/starrymembers/guide/>

【本作品鑑賞にあたってのご注意】

- ・一部に暴力的、過激なシーンが含まれます
- ・プログラムの性質上、小学校就学前のお客様は保護者の方とご相談の上ご鑑賞ください
- ・演出上、一部に映像酔いしやすいシーンが含まれます

この夏をさらに楽しむイベント情報も、近日公開予定！

この夏、プラネタリアTOKYOでは、あやしくもどこかかわいい“彼ら”がドーム内を彩る、期間限定イベントを開催予定です。本格的なホラーが苦手という方でも、安心してお楽しみいただける内容となっております。

ぜひ、近日公開されるイベント情報をチェックして、ひんやりとした空気に包まれながらも、心くすぐられるひとときをご体感ください。詳細は近日発表。どうぞご期待ください。

Coming Soon

★コニカミノルタプラネタリアTOKYO(有楽町)

■名称：コニカミノルタプラネタリアTOKYO

■所在地：東京都千代田区有楽町2丁目5-1 有楽町マリオン 9階

■営業日：定休日なし(作品入替期間は休館)

■営業時間：10:30～22:00

<https://planetarium.konicaminolta.jp/planetariatokyo/>



【施設名称表記上のお願い】

見出し、本文などで、施設名称が長すぎて入りきらない場合、次の優先順位で省略形をお使いください。

★コニカミノルタプラネタリア TOKYO

(略)プラネタリア TOKYO